

科目名	政治・経済	英語科目名	Politics and Economics	
開講年度・学期	平成27年度・通年	対象学科・専攻・学年	2年 建築学科	
授業形態	講義	必修 or 選択	必修	
単位数	2単位	単位種類	履修単位	
担当教員	岩佐富男	居室（もしくは所属）	足利短期大学	
電話	0285-20-2100	E-mail	tueno@oyama-ct.ac.jp	
授業の達成目標	授業達成目標との対応			
	小山高専の教育方針	学習・教育目標(JABEE)	JABEE 基準要件	
	1. 「政治」の中心である権力対人権の構図を理解し、適切に説明できること。	①	D	a
2. 「経済」の流れ、特に自由規制の関係を理解し、適切に説明できること。	①	D	b	
各達成目標に対する達成度の具体的な評価方法				
上記2点について、前期後期それぞれ2回の試験の点数および授業参加状況（授業中の発言や報告（提出物を含む）、発表内容）により総合的に評価し、60%以上の成績で達成とする。				
評価方法				
前期後期それぞれの中間試験及び定期試験：70%				
授業参加状況（授業中の発言や報告（提出物を含む）、発表内容）：30%				
授業内容				
1. 近代民主主義の発展				
2. 現代民主政治と人権保障の拡大				
3. 日本国憲法の基本的性格				
4. 平和憲法と安全保障				
5. 自由権的基本権				
6. 社会権的基本権				
7. 新しい人権				
8. 公共の福祉と国民の義務				
9. 国会のしくみとはたらき				
10. 内閣のしくみとはたらき				
11. 裁判所のしくみとはたらき				
12. 地方自治のしくみとはたらき				
13. 選挙制度				
14. 世論・マスコミ・政治参加				
15. 国際政治の動向				
16. 暮らしと経済				
17. 市場機構とそのはたらき				
18. 資金の循環と金融のはたらき				
19. 財政のしくみとはたらき				
20. 国民所得と国審				
21. 経済成長と景気変動				
22. 日本経済の変化				
23. 公害の防止と環境問題				
24. 農業と食糧問題				
25. 労働基本権と労働問題				
26. 今日の雇用問題と労働条件				
27. 社会保障の成立と発展				
28. 貿易と国際収支				
29. 国際経済体制の成立と変容				
30. 地球環境問題と人口・資源・エネルギー				
キーワード	人権、民主主義、経済成長、地球環境問題			
教科書	「政治・経済」改訂版、清水書院			
参考書	授業中に適宜紹介する。			
カリキュラム中の位置づけ				
前年度までの関連科目	地理			
現学年の関連科目				
次年度以降の関連科目	歴史学、倫理社会、人間と科学Ⅰ/Ⅱ			
連絡事項				
前期は「政治」を、後期は「経済」を学ぶ。 シラバスの内容に変更があった場合は受講者に対して速やかに説明する。				
シラバス作成年月日	平成27（2015）年2月25日			